

概要	○ 11月19日(木)、香川県三豊(みとよ)市に所在する2養鶏場(約64.9万羽)及び関連4養鶏場(約21.2万羽)において鳥インフルエンザの疑いが発生。20日(金)0545、香川県知事から陸上自衛隊第14旅団長(善通寺)に対し、鶏の殺処分等に係る災害派遣を要請。 ○ 20日(金)、香川県三豊(みとよ)市に所在する1養鶏場(約7.5万羽)において鳥インフルエンザの疑いが新たに発生。検査の結果、21日(土)、鳥インフルエンザ陽性が確定したため、22日(日)から引き続き鶏の殺処分等に係る災害派遣を実施。 ○ 24日(火)0948、鶏の殺処分等が完了したため、香川県知事から陸上自衛隊第14旅団長(善通寺駐屯地)に対して災害派遣撤収要請があり、全ての活動を終了。 ※ 11月5日(木)以降、香川県においては8例目。そのうち自衛隊への災害派遣要請は5回。
活動部隊	○ 陸上自衛隊第15即応機動連隊(善通寺)、第14後方支援隊(善通寺)、中部方面特科隊(松山)、第14高射隊(松山)、第50普通科連隊(高知)等
活動態勢	○ 約1,000名(①第15即応機動連隊基幹対処部隊:5個チーム(各隊約80名)及び②第14後方支援隊基幹対処部隊:6個チーム(各隊約70名)を編成し、ローテーションにより24時間態勢で対応) ※後方支援要員を含む
活動内容	○ 養鶏場内における鶏の殺処分等

位置関係図



④活動終了(11月20日～24日)
香川県三豊市
(約86.1万羽)

⑤活動終了(11月22日～23日)
香川県三豊市
(約7.5万羽)

【参考1】香川県における鳥インフルエンザに係る災害派遣実績(令和2年11月～)

- ① 令和2年11月 5日～ 8日(三豊市) (約32.0万羽)
- ② 令和2年11月 8日～ 9日(東かがわ市) (約4.6万羽)
- ③ 令和2年11月15日～16日(三豊市) (約7.7万羽)
- ④ 令和2年11月20日～24日(三豊市) (約86.1万羽)
- ⑤ 令和2年11月22日～23日(三豊市) (約7.5万羽)

【参考2】鳥インフルエンザに係る災害派遣活動の様子(11月23日)

3段式ケージにおける鶏の捕獲



鶏舎からの鶏の搬出作業

